

内閣官房国土強靱化室主催 事業継続シンポジウム

医療・福祉分野の事業継続

広島
会場

～ 災害に強い医療福祉体制を作る ～

入場無料

地域特性をふまえた災害時体制の現状と取組～社会的役割の遂行と福祉・行政との連携と取組～

2017年 **12月22日(金)** 13:00～16:00 (12:30受付開始)

公益財団法人広島市文化財団 アステールプラザ(広島県広島市中区加古町4-17)

東日本大震災や熊本地震を経験して、「事業継続」の取組の必要性がクローズアップされています。「事業継続」は個々の事業者にとってはもちろん、社会全体にとっても、そのレジリエンスを高める上で非常に大きな役割を果たします。特に、医療・福祉施設等においては、災害時に期待される社会的役割ゆえに、地域連携を踏まえた「事業継続」への取組の重要性が高まっております。

そこで、内閣官房国土強靱化推進室では、医療・福祉施設等を対象としたシンポジウムを開催し、有識者による講演や登壇者によるディスカッションを通じて、「事業継続」の重要性、課題の共有を図るとともに、今後の普及促進に繋げていきたいと考えています。

※ 本シンポジウムは、全国6か所での開催を予定しています。

詳細は[<http://www.resilience-jp.org/certification/seminar/>]をご参照ください。

プログラム

開会の挨拶
[13:00-13:05]

内閣官房国土強靱化推進室

基調講演1
[13:05-13:40]

「中国地方の特徴を考慮した災害拠点病院の在り方について(仮)」
本間 正人氏 (鳥取大学医学部附属病院 救命救急センター長)

基調講演2
[13:40-14:15]

「大規模災害時の病院間連携における展望と課題(仮)」
山内 英雄氏 (高知大学医学部附属病院 救急部 特任准教授)

基調講演3
[14:15-14:50]

「災害にむけた医療機関の取り組み(仮)」
山下 進氏 (徳山中央病院 救急科 主任部長)

休憩 [14:50-15:05]

講演
[15:05-15:20]

「国土強靱化の取組と国土強靱化貢献団体の認証制度について」
内閣官房国土強靱化推進室

パネルディスカッション
[15:20-16:00]

「中国・四国地域におけるレジリエンス強化」
<パネラー> 中国・四国地域会場講演者

(進行:株式会社インターリスク総研 事業継続マネジメントグループ テクニカルアドバイザー 紙谷あゆ美)

お申込みはこちら>>[<https://fs223.formasp.jp/f654/form6/>]